

中心市街地拠点施設

右側が宮古駅方面、左側が国道106号線（宮町）方面

自由通路

宮古駅前広場と施設を結ぶ通路



中心市街地拠点施設と

自由通路の愛称を募集！

宮古駅南側で工事が進んでいる「中心市街地拠点施設」と「自由通路」について、皆さまから親しみを持って利用していただくために愛称を募集します。

■問い合わせ 市復興推進課拠点施設推進室（☎9089）

■募集期間

7月15日（土）～8月31日（木）

■応募方法

次の①～③のいずれかの方法で応募してください。

① 提言箱（市長への手紙）に投函して応募

② 提言箱設置場所【市役所1階市民ホール、各総合事務所・出張所、市民文化会館、中央・田老公民館、市立図書館、勤労青少年ホーム、男女共生推進センター、総合福祉センター、市民総合体育館、田老・新里診療所、新里生涯学習センター】

③ 電子メールで応募

※①、②の場合は、本号の広報に折り込んだ応募用紙を使用してください。③の場合は、市ホームページ（☎<http://www.city.miyako.iwate.jp/>）

[jp/index/sosiki/tyusinsigaitikyoten.html](http://index/sosiki/tyusinsigaitikyoten.html) から応募用紙をダウンロードしてください。



■応募時の留意事項

▽ひとつの施設につき1作品までの応募とします

▽作品に関する著作権などの一切の権利は市に帰属します

▽応募に係る個人情報情報は適切に管理し、愛称募集・選考の目的に限り使用します。ただし、最優秀賞・優秀賞の受賞者は、受賞作品とともに氏名などを「広報みやこ」や市ホームページで公表します

▽応募に係る費用は応募者負担とします

■選考方法

応募作品から選考委員会が候補作品（10作品程度）を選出。その後「愛称決定市民総

選挙（仮称）」を行い、最終候補作品を決定します。

原則として、最も投票の多い作品を採用しますが、必要に応じて補作（一部変更）する場合があります。

■選考作品の発表

広報みやこなどで公表

■表彰／副賞

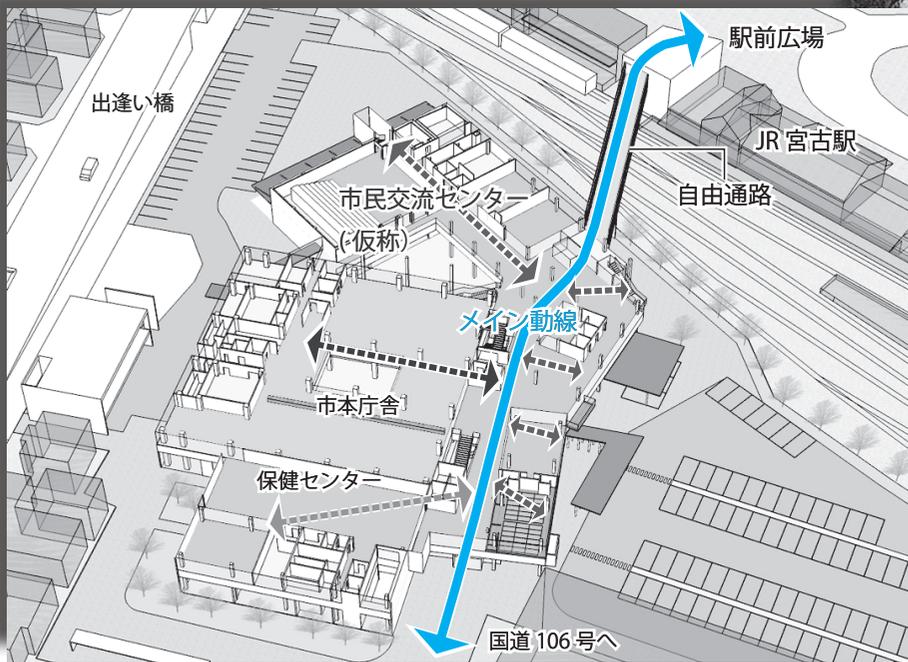
各施設についてそれぞれ次のものを表彰します。

▽最優秀賞1点／3万円相当の市の特産品または地域商品券

▽優秀賞数点／1万円相当の市の特産品または地域商品券

■応募先

市復興推進課拠点施設推進室（〒027・8501新川町2番1号、☎9089、FAX ☎9114、✉fukkou@city.miyako.iwate.jp）



中心市街地拠点施設と宮古駅前広場を結ぶ自由通路は市民交流センター（仮称）のメインの通路と一直線につながっています。

愛称を募集する施設の概要

中心市街地拠点施設

■建物の概要

▽鉄骨造6階建（高さ≒約26m）
▽延べ床面積≒1万4300平方m

■主な機能

【市民交流センター（仮称）】

人が集い、学び、語らう、にぎわいの拠点

【市役所本庁舎】

安全・安心な暮らしを支える拠点

【保健センター】

健康なまちづくりを支える拠点

■施設の特徴

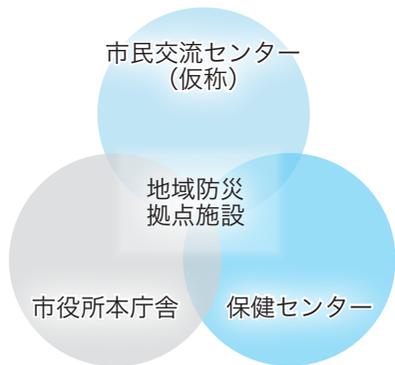
宮古駅前広場と施設を自由通路で結び、市民交流センター（仮称）のメイン通路に接続します（上図参照）。施設内には「軽運動スタジオ」や「音楽スタジオ」、「子どもふれあいコーナー」など、大人から子どもまで利用できる部屋を配置します。

通路からガラス仕切り越し

にさまざまな活動の様子が見えることで自然な交流が生まれ、施設内ににぎわいがまちらにあふれ出すことを期待します。

災害発生時には市の災害対策本部が本庁舎内に設置され、市民交流センター（仮称）は避難者の一次避難場所となります。

※市民交流センター（仮称）の見取り図が、本号の広報に折り込んだ応募用紙の裏面に記載してありますので、ご覧ください



中心市街地拠点施設の機能のイメージ図

自由通路

■通路の概要

▽長さ≒約40m
▽幅≒約4m

■利用のイメージ

市民の生活動線として24時間開放します。エレベーターまたは階段で建物2階と同じ高さまで上がることができます。通路からは周辺の景色や施設内の活動の様子を見ることがができます。

災害発生時は避難通路としても利用できます。



自由通路は自転車を押しながら歩いても人とすれ違えるほどの幅があります。